

2008 年度

科目名 美術史概論	対象学科・学年 文学部文財1回生	担当者 吉原 忠雄
授業テーマ 美術史の基本的な考え方を知る		
授業の概要と目標 日本美術史学は、明治以後、西洋美術史学の方法論を取り入れて発展してきた。したがって、西洋美術史学の方法論からはじめ、日本美術史学の研究法についても理解してもらう。		
評価方法 出席を重視する。レポートを課す。出席点 20%、レポート点 80%		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 美術品を見る場 2 美・美術・美術史 3 西洋美術史学の方法(1) 記述・比較(1) 4 西洋美術史学の方法(2) 記述・比較(2) 5 西洋美術史学の方法(3) 美術家の伝記(1) 6 西洋美術史学の方法(4) 美術家の伝記(2) 7 西洋美術史学の方法(5) 様式(1) 8 西洋美術史学の方法(6) 様式(2) 9 西洋美術史学の方法(7) 図像学(1) 10 西洋美術史学の方法(8) 図像学(2) 11 西洋美術史学の方法(9) 図像解釈学(1) 12 西洋美術史学の方法(10) 図像解釈学(2) 13 日本美術史学(1) 14 日本美術史学(2) 15 まとめ		